リーディング 理工学博士 プログラム

早稲田大学

実体情報学博士 プログラム



高度データ

合同シンポジウム

情報科学とエネルギー・ネクスト

2018

3.13@ 9:00-13:00

会 場

早稲田大学 西早稲田キャンパス 63号館2階 04-05会議室



対

学部生 大学院生 社会人

参加登録・お問合せ

早稲田大学リーディング理工学博士プログラム ホームページから http://www.leading-en.sci.waseda.ac.jp/



本シンポジウムでは、「情報科学」と「エネルギー・ネクスト」をキーワードに、産業界からのゲストによる講演、パネルディスカッション、及び5年 -貫制博士学生による講演などを通して、Society 5.0 の実現に貢献できる博士人材の育成に必要な教育や研究は何かを考える機会を提供します。

時刻	内容	登壇者
9:00~9:10	開会挨拶	朝日 透(リーディング理工学博士プログラム プログラムコーディネーター/ D-DATa プログラム実施責任者)
9:10~9:50	基調講演「先端情報技術のエネルギーシステムへの展開」	小椋 隆(日本アイ・ビー・エム株式会社 理事製品開発 ソフトウェア&システム開発研究所)
9:50~10:30	特別講演 「エネルギー分野におけるイノベーションテクノロジー」	岩田 和之 (株式会社本田技術研究所 R&DセンターX 執行役員)
10:30~11:10	特別講演「将来の電力ネットワークにおける技術課題」	佐藤 康生 (株式会社日立製作所 研究開発グループ エネルギーマネジメント研究部 部長)
11:10~11:25	「電力エネルギーマネジメントにおける機械学習の応用」	喜久里 浩之(リーディング理工学博士プログラム5年)
11:30~11:45	「熱エネルギーのストレージ・輸送技術」	藤井 祥万(実体情報学博士プログラム3年)
11:55~12:55	パネルディスカッション 「AIが実社会に根付くために必要な科学技術とその課題」	久世 和資(日本アイ・ビー・エム株式会社 執行役員 最高技術責任者 工学博士) 岩田 和之(株式会社本田技術研究所 R&DセンターX 執行役員) 佐藤 康生(株式会社日立製作所 研究開発グループ エネルギーマネジメント研究部 部長) 玉城 絵美(実体情報学博士プログラム 准教授)
12:55~13:00	閉会挨拶	菅野 重樹(実体情報学博士プログラム プログラムコーディネーター/ 理工学術院 創造理工学研究科長)

主 催:リーディング理工学博士プログラム 「エネルギー・ネクスト」 (http://www.leading-en.sci.waseda.ac.jp/)

実体情報学博士プログラム 「システム・ネクスト」 (http://www.leading-sn.waseda.ac.jp/) 高度データ関連人材育成プログラム (https://d-data.jp/)

早稲田大学大川アカデミー 催:早稲田大学Hondaアカデミー

カ: お茶の水女子大学 「みがかずば」 の精神に基づきイノベーションを創出し続ける理工系グローバルリーダーの育成 東京大学 社会構想マネジメントを先導するグローバルリーダー養成プログラム 慶應義塾大学 超成熟社会発展のサイエンス

^{*「}博士課程教育リーディングプログラム」は、優秀な学生に俯瞰力と独創力を備えさせ、広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くための事業です。早稲田大学では「リーディング理工学博士プロ

^{* 「}データ関連人材育成プログラム」は、第4次産業革命を勝ち抜く上で求められるデータ関連技術を高度に駆使する人材(高度データ関連人材)の発掘・育成・活躍促進を一貫して行う取組を支援する事業です。 早稲田大学は、産官学金融各界の機関との協力の下、「高度データ関連人材育成コンソーシアム (D-DATa) 」の代表機関としてわが国のデータ関連人材育成の中核拠点となることを目指しています。